



日高町長 所信表明の概要

本町の現状は、少子高齢化の急速な進展とともに増大する行政需要、激特事業などの豪雨災害復興、財政の健全化、町内経済の活性化など多くの課題が山積しております。

これら諸課題を一つずつ解決し、町民が夢と希望のもてる元気なまち・住み良いまちづくりをめざし、職員一丸となり誠心誠意職責を全うする覚悟であります。

所信の基本姿勢としては、トップとしての決断と実行、強いリーダーシップにより、短期的に実現可能なもの、中・長期的に時間を要するものなど確実に政策反映していくため、次の三つの姿勢と四つの戦略を掲げ取り組んでまいります。

町政運営の姿勢として、

1. 誠実で公正かつ透明性の高い町政
2. 住民視点・現地現場主義による対話と協働の町政
3. 効率とスピード重視の町政

を基本姿勢として、取り組んでまいります。

町政の重点施策として四本柱の戦略宣言として、

1. 「元気な農林業・商工業のまち宣言」

内容○JAさつま（農協）と連携した“薩摩のさつま”統一ブランドづくり ○農林業の6次産業化 ○有害鳥獣対策の推進 ○オンリーワンの商店街・商店・商品づくり ○企業立地の促進

2. 「子ども健やか育成宣言」

内容○“子どもを育てるならさつま町で”の創造 ○早寝・早起き・朝ご飯運動による体力の向上と自主・自立の精神の醸成 ○学力・道徳向上宣言 ○小中一貫教育の推進 ○個性あふれるスポーツ・文化の振興

3. 「大胆改革さつま宣言」

内容○町長給料の20パーセントカット ○副町長2人から1人制へ ○町長専用公用車（黒塗り）の廃止 ○行政サービス日本一運動 ○職員の意識改革と能力開発 ○時代を見据えた組織改革 ○行政情報の公開

4. 「安心安全さつま宣言」

内容○被災者の立場に立った河川激特事業の推進 ○内水対策の推進 ○危機管理監の設置とさつま町安全安心会議の充実 ○学校施設の耐震診断と耐震化 ○健康・福祉増進 ○美しい環境 ○水道事業の経営基盤強化 ○元気な地域づくり推進

これからの4年間は、さつま町の将来方向を確固としたものにしていく、極めて重要な期間であると認識しております。町民が夢と希望のもてる元気なまちづくりをめざして専心努力してまいりますので、町民の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

国の平成21年度1次補正 約5億円を主な財源に 一般会計補正予算



所信表明を受け、12人が一般質問

町長の所信表明を受け、防災・子育て支援・農業振興・医療などについて、12人の議員が登壇し、町政について質問しました。
（6ページから11ページに掲載）

○さつま町長等の給与の特例に関する条例の制定について

○さつま町議会議長等の議員報酬の特例に関する条例の制定について

町長、副町長、教育長及び議会議員について、来年3月までの給料及び報酬を引き下げる条例が原案どおり可決されました。
（5ページに掲載）

副町長の選任に同意



副町長
和気純治氏
（59歳・久富木）

○副町長の定数を定める条例及びさつま町長等の給与に関する条例の一部改正について

厳しい経済状況等を踏まえ、副町長の定数2人を1人にするに伴い、関係する条例の改正が提案され、原案のとおり可決されました。